

## 令和3年度 成人保健事業実施計画

### 事業目的・概要

市民の健康増進や健康寿命の延伸のため、生活習慣病の発症や重症化を予防し、社会生活を営むうえで必要となる心身機能の維持・向上を図る。

生涯を通じた健康づくりを推進するため、調布市民健康づくりプラン（第3次）に基づき、市民の健康増進の実現につながるように関係機関や関係部署と連携を取りながら、各種がん検診及び健康教育や啓発に取り組む。

### 関連計画

調布市民健康づくりプラン（第3次）

#### 【計画期間】

平成30年度～令和5年度 ※1年延長

#### 【基本目標】

- 目標1 正しい情報を選択する力を身につける
- 目標2 自分の健康状態を知る
- 目標3 健康的な生活習慣を実践する
- 目標4 ストレスを解消できる方法を知る
- 目標5 安心して相談できる人・場所を見つける
- 目標6 自分の家族・地域に関心を持つ
- 目標7 地域でのつながりを持つ

### 事業内容

#### 1 検（健）診（目標1・2）

##### (1) 乳がん検診・子宮がん検診受診率の向上

若年層に向けたがん検診の啓発を継続し、受診率向上を目指す。

##### ア 女性がんクーポン実施継続

（乳がん検診41歳、子宮頸がん検診21歳を対象）

##### イ 20歳の方への子宮頸がん検診の啓発と受診勧奨

ウ 乳がん月間キャンペーンは、今年度、調布駅地下コンコースを利用した啓発を実施する。

エ 子どもに向けた健康教育と併せて保護者へのがん教育と受診勧奨を行う。

##### (2) 胃がん検診の充実

病気の早期発見に結びつく検診の充実を図る。

ア 胃内視鏡検査を50歳から68歳までの偶数年齢を対象に引き続き実施する。

イ 胃がんリスク検査（ABC検診）を40歳から49歳を対象に実施する。

ウ がん検診のあり方検討会を開催し、胃がん検診の方向性を検討する。

(3) がん検診受診率の向上

性別・年齢区分別の受診率及び精密検査受診率等の経年分析を行い、受診勧奨対象者及び方法を検討する。

(4) 歯周病検診の精度管理の実施

令和2年度受診者のうち、要医療の結果の方に対して受診勧奨を実施する。

## 2 健康教育（目標1・2・3）

(1) 各施設（幼稚園・保育園・児童館）等、地域に出向いた健康教育の充実

就学前の子どもの生活習慣、保護者の健康管理をテーマに実施予定。新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、希望のあった園には出向き、他の園には資料を郵送する。

(2) 学童向けの健康教育の実施

学童クラブで「歯」をテーマに実施予定だが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、教室型の健康教育に代えて、児童に興味を持ってもらうためのクイズ形式パンフレットを作成し配布する予定。

## 3 受動喫煙防止対策

(1) 条例の周知啓発

令和元年7月1日に施行した調布市受動喫煙防止条例について、チラシの全戸配布や市報・テレビ等による周知を行う。

(2) 受動喫煙ゼロの店登録事業

健康推進課の事業として、平成29年度から継続して取り組んでいる「受動喫煙ゼロの店登録事業」を通じて、受動喫煙防止の大切さを啓発する。

(3) 禁煙相談等

禁煙を希望する方が利用できる「禁煙相談」を実施する。また医療機関における禁煙外来の周知を行う。

## 4 「調布市民健康づくり始める会」の支援（目標7）

(1) 分野ごとの活動について

4つの分野（運動・食育・こころの健康づくり・歯と口腔）があるが、緊急事態宣言中は新型コロナウイルス感染予防のため、活動を中止している。

会員の多くは高齢であり、社会活動の参加機会をできるだけ確保できるよう、新型コロナウイルス感染症流行下での活動について会員と協議しながら進めて行く。

(2) 運営スタッフの高齢化について

会員と運営スタッフ共に高齢化してきている。特に運営スタッフが高齢化してきていることに伴い、食育は活動が休止となっている。今後、会の活動を持続できるように、次の世代の運営スタッフの人材育成について、会員と協議しながら模索していく。